

時事新報は全國中紙、面の最も廣き新聞紙なり

時事新報

第三千七百七十七號
明治廿四年八月廿六日 水曜日
舊曆辛卯七月廿二日 (甲申)
出版部 東京市本町三丁目
電話 二二七六
印刷部 東京市本町三丁目
電話 二二七六
西曆一千八百九十一年

時事新報定價
時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物價報告あり其代價送料廣告料は左の如し
一、三個月前金五圓(三個月前金五圓五十分)六個月前金三圓(六個月前金三圓五十分)一年前金六圓(一年前金六圓五十分)
○時事新報社より直接に郵送するモノハ右定價ノ外ニ一月十三日ノ送料料ヲ申付
時事新報社(寄稿に付)

行	付	十三日	十一日	十日
一	二	三	四	五

東京府下を始め各府縣に通信社あるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を撰述するより各社同一の記事と掲ぐるものと専ら自ら撰述する時事新報社は社員並に通信員を以て斯類の社に通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信する方多きが如し爲めに進行をせざる場合も亦多からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送あらんとを請ふ

時事新報

商業會議所の諮問に就て

農商務省の當局者は今度東京を始め各地の商業會議所に職工條例に關する諮問を爲したり是れを曾議所の設置以來當局者より爲したる最初の諮問にして又會議所に於て議す可き最初の問題なりと云ふ我輩は職工條例の制定を以て敢て必要とせずものに非ず隨分無毒なる問題にして今の文明流の政府の事としては亦面白からざるに非ずと雖も活潑なる目下の商業社會に於ては尙ほ之よりも一層重大にして然かも目前に迫れる緊急の大問題ある可きを信するものあり其大問題とは外ならず即ち彼の取引所條例の存廢にして職工條例と比して輕重大小同日の談に非ず蓋し今後工業製造業進歩を促し兼且して職工を使用するものと多し隨て其労働も繁劇あるに至れば雇主と職工との權利義務を規定保護するの必要も生可きなれども今日の有様に於て一般の親方と職人との間柄には必ずしも之を急にするの要なきものなり如し然るに彼の取引所條例の存廢に至りては實際商業の浮沈にも關す可き大事件にして其存廢の明からざるが爲め現に非常の迷惑を蒙るもの多ければ尙ほ當局者が商業會議所條例を制定したる其意は條例中にも明言するが如く商業の發達を圖り若くは其衰頹を防ぐに必要の方案を議定し商業に關する法律規則の制定改正廢止及び施行の方法等すべて商業上の利害に關する意見を官廳に開示し又其事項に就て官廳の諮問に應答するに在り而して今や各地の商業會議所は右の趣旨に由りて設立し正に其働を始めてありに際し我輩は先づ第一に會議所に於ても取引所條例に就て其意見を述べ又當局者に於ても取敢へず此事に就て諮問する所あるふと希冀したるに雙方の計此に出でず却て實際に關係の少なき職工條例を以て開所勿々第

一の問題となしたるは共に事の緩急輕重を誤りたるものにして我輩の失望に堪へざる所あり抑も取引所條例の實際に行はる可らざるは一般の公論のみならず當局者も亦知了する所にして既に其施行を見合せたる上その筋の發議に由りて官民雙方より委員を海外に派出し兎も角も其國々の實際を取調べたる後、存廢あり修正あり何れに決定する所あらんとの事にて其委員等は彼地に於て夫れ々の調査を遂げて歸朝したるは最早年中の事ありしかれば思ふに委員等は其取調の結果又その意見を夫れ々報告し當局者は其報告に由りて利害の在る所を一層明白にし又隨て存廢修正の意見をも一定したるものとあらん然るに委員等の歸朝して報告を爲したる報道には接したれども爾來今日に至るまで官廳の當局者に於ても又民間の當事者に於ても其存廢修正に就て曾て云々したるの談を聞かず我輩の竊に訝る所あり蓋し東京の株式取引所又米商會所の如きは目下何れも營業の期限内にして未來は兎も角も其期限の未だ來らざる間は商業に差支さずして姑息に安んずれば安んぜらるるものと地方には會所取引所を新に設立せんと企望する者あれども舊條例に従ては一切開閉せられず左ればとて新條例は唯空中に懸るのみにして其存廢も定かならざるが故に之を當にするともあらず殆んど途方に暮る有様ありと云ふ是れは單に米の賣買株式の取引に就ての不便に過ぎざれども彼の條例の右廢決せざるが爲めに我國の商業上に蒙る影響は非常には大なるものあり彼の生絲の如き油の如き鹽の如き其の賣買上何れも相場所の設けを要するものにして相場所の有無は殆んど取引の盛衰、製出の多少にも拘はる程の重大事あるに全く取引所條例あるものが有るが如く無きが如く空中に懸りて存廢の明からざるが爲め相場所の新設を見る能はざるものなりと云ふ不都合千萬ならずや商業會議所は商業に關する制定改正廢止及び施行の方法等すべて商業上の利害に關する意見を官廳に開示するの權限を與へられたるものかれば何れも免れられ取引所條例の如き商業の實際に不通用なる法則は一も二もなく之を廢止するの意見を定めて當局者に報告するも勿論かれども又當局者に於ても其存廢の議に就ては既に算もある可き等なるのみならず且つ從來の行掛より云へば他の勸告を持たざして自から發議す可き整理もあると云ふれば速に會議所に諮問して存廢を一決す可し我輩は取引所條例の存廢と職工條例の制定と其緩急輕重同日の談に非ざるを信するが故に當局者が彼を先にして此を後にしたるを惜み更に其注意を促すものあり

○市制第四十三條の解釋漸く一定す 邊般東京市會に於て市制第四十三條の解釋論に付き一場の紛擾を惹起したるがいよいよ一昨日の市會に於て大激論の後ち議長長原角田氏の勸告を否とする既北したり今加短

○西伯利亞鐵道の利益 露國の諸新聞は西伯利亞鐵道の商業上の關係を著しく發達するに至るべし若し現今歐洲へ輸出する日支兩國の貨物の五分の一が此鐵道を通せば直に一千七百萬餘ルーブルの歳入を得るならん且又同鐵道は全世界の交通に大影響を及ぼすべし例へば歐洲の商業中心は倫敦、支那の商業中心は上海にして今日兩府間に貨物を交換するには少なくとも凡そ四十四日を要すれども西伯利亞鐵道を利用すれば二

十日間に充分なり方倫敦三日、ヴェルヌスボロツオより上海迄三日なりと云へり

○濱商の密策米穀補給商の一 最近も勢多き商略ありと云ふも亦好策を以て一時を囁きし一商會ありしが遂に事露見し一商會ありしが遂に事露見し一商會ありしが遂に事露見し

○兩院院工事の近況 日本建築院工事の近況 日本建築院工事の近況 日本建築院工事の近況

○山形臨時縣會の開設 同縣に於て山形臨時縣會の開設 同縣に於て山形臨時縣會の開設

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

○警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓 今般勸令警視總監の内訓

雜報

○市制第四十三條の解釋漸く一定す 邊般東京市會に於て市制第四十三條の解釋論に付き一場の紛擾を惹起したるがいよいよ一昨日の市會に於て大激論の後ち議長長原角田氏の勸告を否とする既北したり今加短